

平成27年度

世田谷区立平和資料館だより NO1



愛称:せたがや未来の平和館



平成27年度 第1号 10月15日発行/生活文化部人権・男女共同参画担当課 世田谷区立平和資料館

世田谷区立平和資料館(愛称:せたがや未来の平和館)が開館しました。

平成27年8月15日、世田谷公園内に世田谷区立平和資料館(愛称:せたがや未来の平和館)が開館いたしました。



保坂区長の開館挨拶

平和資料館は、平和都市宣言の趣旨に則り、戦争の悲惨さと平和の尊さを分かりやすく伝えることを目的に、

- 区民の方々から寄贈された物品や資料を中心とした戦争に関する資料の収集、展示を行う。
- 戦争体験者による語り部活動や戦争体験の記録、保存を行う。
- 教育委員会・各学校・各教育機関と連携した事業を行う。

等の取り組みを推進してまいります。

<平和資料館の開館式を開催しました>

8月15日(土)12時より平和資料館の多目的室において開館式を開催しました。式典にはおよそ80名の方が列席されました。また式典中、式場に入れないう皆さんが廊下にまであふれ、式典が始まった12時には、合わせて120名の方々が、館内にいらっしゃいました。区民の皆様の期待の大きさを感じました。

会場には、たくさんの報道関係の方々の姿もあり、平和資料館が区外からも注目されていることが分かりました。

式典後、展示室内で、開館のテープカットが行われました。保坂区長や池尻小学校の4年生児童など6名の皆さんが一斉に開館のテープを切りました。

展示室には当館の愛称「せたがや未来の平和館」にちなんで池尻小学校4～6年生の絵画作品「世田谷の未来・未来の私・平和な世界」21点が展示されています(2月まで展示する予定)。



開館のテープカット

第1回（通算20回）世田谷区立平和資料館（せたがや未来の平和館） 特別展が盛況のうちに終了しました。

今年も、弦巻にある世田谷区立教育センター1階のエントランスホールで8月1日から1ヶ月間、特別展を開催いたしました。

今年も平成7年に区立玉川小学校内に「せたがや平和資料室」が開設されて、20年目の節目の年に当たります。

また、「せたがや平和資料室」開設の翌年から始まった特別展も今回で20回目となりました。さらに、今年の特別展は、世田谷区立平和資料館（せたがや未来の平和館）が開館して第1回目ということにもなります。

さて、戦後70年に当たる今年も、改めて太平洋戦争の歴史と戦後の復興を見つめなおし平和の大切さを考える機会となるよう、特別展のテーマを「太平洋戦争と戦後70年」とし、

○太平洋戦争の概観

○広島・長崎の原爆

○児童の集団疎開

○東京空襲

○終戦から現在までの復興

○世田谷区の平和への取り組み

などのサブテーマごとに13枚のパネルや、当時の戦争や生活に関する物品などを展示いたしました。

会場には、小学生から年配の方まで、たくさんの方がいらっしゃって、熱心に展示物をご覧になっていました。中には、パネルを見ながらお子さんに説明をすご家族の姿もありました。

今年も、会場にアンケート箱を置き、ご覧になった皆様のご意見やご感想を寄せていただきましたところ、小中学生70名を含む195名の方からアンケートのご回答をいただきました。

今年も、特に小中学生、そして、80歳以上の方からのご回答をたくさんいただきました。

小学生からの回答には、戦争の悲惨さに気付いたという内容が多く、また、戦争を体験された方からは、ご自分が体験されたことを思い出し、2度と戦争の悲劇を繰り返してはならないという思いがたくさん書かれていました。

ここでは、参観された皆様からいただきましたご意見やご感想の一部をご紹介します。

平和資料館(室)の歩み		
昭和60年8月	世田谷区平和都市宣言	
平成7年8月	平和資料室開設	(区立玉川小学校内)
平成8年8月	第1回特別展開催	
平成22年4月	平和首長会議に加盟	
平成25年7月	教育センターへ仮移転	
平成27年8月	第20回特別展開催	
平成27年8月	世田谷区立平和資料館開館	(世田谷公園内)



○「特別展」のご意見・ご感想

<小学生>

☆今日ここに来て、戦争はこんなに恐ろしいんだなと思いました。

☆戦争の時の小学生は、外で授業をしていたり、ぎゅうぎゅうづめですわっていたりして大変だなと思いました。それに比べて今は、きれいな校舎、校庭、家があり、安心して暮らせるのでありがたいなと思いました。

☆戦争をしているときの人々の暮らしや、いつどこで何が起こったかがくわしく書かれていて、いろいろなことにきょうみがもてました。

<中学生>

☆今までも、戦争は罪のない人々が殺し合う恐ろしいことだと思っていましたが、この特別展を見て、写真からさらにそのことが伝わってきました。また、実際に使っていた用品や身につけていたものなど、戦争の悲惨さを伝えるものも展示されており、本当に戦争はしてはいけないと改めて思えたので良かったです。

☆私は、夏休みの作文で戦争を体験した人の目線から創作文を書くことにしていたので、とても参考になりました。このような展示は私のような子供にとって良い教養になると思います。これからも戦争に対してきちんと向かい合おうと思うきっかけにもなりました。

<20～30歳代>

☆貴重な資料の多さに驚いた。現在でも戦争のことを多く伝えるには、こういった資料を絶やさず残し続けることが重要である。後世に語り継いでいくためにも、展示会を開催したほうが良い。

☆実際の写真や戦争体験者の言葉に直に触れると身につまされる思い、いたたまれない気持ち、つらい感情があふれてきます。ニュースや新聞だけでなく、このような資料に触れることは、とても大切だと思います。

☆「卒業式の為疎開先から戻ったその日の夜に空襲が起こった。」というパネルを見て、とても悲しみを感じました。私自身も小学校4年と4歳の娘がいますが、今後、日本がどのような状況になっても、戦争が起きないことを願うばかりです。

<40～50歳代>

☆戦争は経験していませんが、ほんの少し昔にこのようなことが行われていたことに改めて驚きを感じます。何年かすると、戦争を経験していない者だけが戦争を伝えることになるのですね。

☆小学校1年生の娘と一緒に来ました。娘は、まだ戦争がどんなことなのか理解できないながら、写真を見て、恐怖を感じておりました。これからの世の中がこのようにならないよう社会全体で考えていきたいと改めて感じました。とても辛い写真や展示物でした。

☆戦争の記憶は絶対に忘れてはならない。実体験した老人が少なくなる現在、語り継がれる機会が失われつつある今、こうした写真の展示は大変意義深いと思う。

<60歳以上>

☆学童疎開の様子を写したフィルムの鮮明さに驚きました。子供たちの体格は悪いですね。食物が足りなかったという当時の苦しみがリアルに伝わってきます。

☆特別展を拝見して当時のことを大変懐かしく感じました。当時の大変な思いを振り返り、よくここまで生きてこられたなと思うと、感無量になります。

☆毎年恒例の展示ですが、今回は写真の中に新しい資料も加わり、ぜひ多くの方々に見学してほしいと思いました。

☆終戦を小倉で迎えました。広島・長崎の写真を見て、今更乍ら、その悲惨さに胸が痛みます。



地域巡回展まだやっています

地域巡回展も最後の地域になりました。

特別展を見逃した方、もう一度見たいという方、最後のチャンスです。

場所：祖師谷区民センター

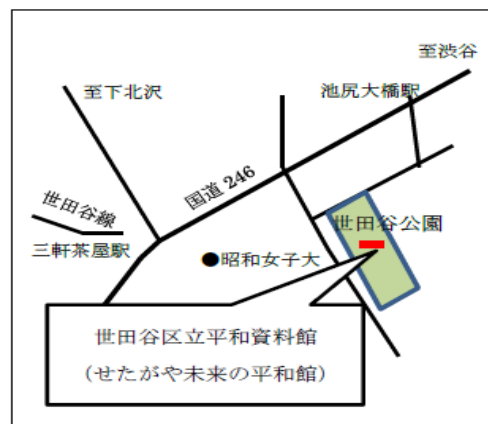
期間：10月15日～10月21日

世田谷区立平和資料館（せたがや未来の平和館）のご案内

- 開館時間 午前9時 ～ 午後5時
- 入場料 無料
- 休館日 毎週火曜日（火曜日が祝日の場合はその翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- 所在地 〒154-0001 東京都世田谷池尻1-5-27 世田谷公園内（野球場となり）
☎03-3414-1530 FAX 03-3414-1532

- 交通機関 田園都市線・世田谷線 三軒茶屋駅 徒歩18分
田園都市線 池尻駅 徒歩18分
バス 自衛隊中央病院入り口下車 徒歩3分

- 渋谷駅～
- ・下馬一丁目循環
 - ・野沢龍雲寺循環
 - ・多摩川駅行き
 - ・東京医療センター行き



□ ご利用内容

☆常設展示

写真パネル展示・戦争関連物品展示



☆多目的室

講演会・研修会・ビデオ映写会等 28年度秋より運用

※平成28年夏までは世田谷公園管理事務所となります。

☆ライブラリー

書籍・ビデオ・DVD の鑑賞・貸出



(蔵書約1500冊 DVD約90巻 ビデオ約330本)

□ 区ホームページ

<http://www.city.setagaya.lg.jp/>

世田谷区について 平和・人権 平和

□ お願い

世田谷区立平和資料館では、平和に関する資料・情報の収集を行っております。
戦争に関係する物品や資料をご寄贈していただける方は、当館までご連絡ください。